

国史跡指定記念

三好長慶生誕五〇〇周年記念

飯盛城跡調査報告会

クローズアップ

飯盛城

2022

日時：令和4年7月23日（土）午後1時～午後4時30分
（受付は午後0時から）

会場：四條畷市市民総合センター1階 市民ホール

*駐車場：台数に限りがあるため公共交通機関でお越しください。

定員：300名（申込制、申込多数の場合は抽選） 参加費：無料

申込方法：往復はがきに住所、氏名、電話番号（お持ちの方は携帯電話の番号）

返信用にも住所、氏名を書いて7月8日（金）=必着=までに

*往復はがき1枚につき2名の申し込み

申込先：〒575-8501 大阪府四條畷市中野本町1番1号 四條畷市教育委員会 スポーツ・文化財振興課

問合せ先：四條畷市教育委員会スポーツ・文化財振興課（Tel.072-877-2121）

大東市産業・文化部生涯学習課（Tel.072-870-9105）

当日問合せ：四條畷市市民総合センター（Tel.072-879-2121）

*新型コロナウイルス感染の拡大状況によっては中止や開催方法を変更する場合があります。

共催：四條畷市教育委員会 四條畷市立歴史民俗資料館 大東市 大東市立歴史民俗資料館

題字：甲斐規予子

大東市と四條畷市は、平成 28 年度から飯盛城の調査を継続しています。今回の報告会では「飯盛城跡研究の歴史」をテーマに、これまでに確認された過去の調査資料から飯盛城を読み解きます。



飯盛城跡は大阪府大東市・四條畷市にまたがる飯盛山の山頂に築かれた戦国時代末期の山城跡です。城域は東西約400m、南北約700mを測り西日本有数の規模を誇ります。

享禄3年(1530)に木沢長政の居城として文献上はじめて登場し、永禄3年(1560)には天下人・三好長慶が居城とします。そして京都と五畿内を支配する三好政権の拠点・文化交流の場となりました。現在に残る城跡は飯盛城が城郭としての機能を失う永禄12年の頃の姿を留めていると考えられます。

国の文化審議会が飯盛城跡の歴史的価値が認められ、令和3年10月11日に国の史跡に指定されました。



◆報告◆

「残された資料からたどる飯盛城跡の姿」

・李 聖子 (大東市生涯学習課学芸員)

「昭和 42 年度飯盛城跡発掘調査を掘り起こそう !!」

・大阪府立四條畷高等学校生徒

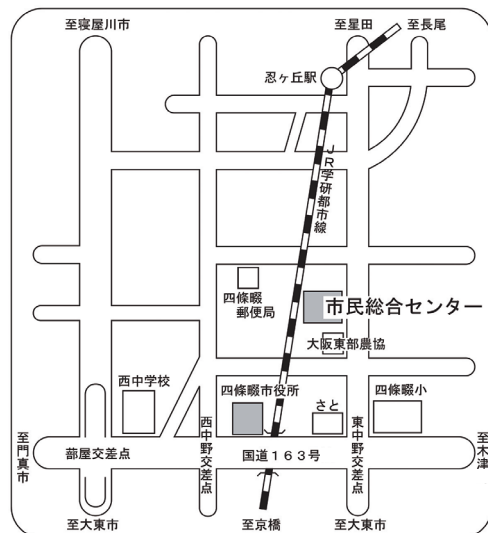
「四條畷高校地歴考古学クラブが拓いた飯盛城跡研究」

・實盛 良彦 (四條畷市教育委員会スポーツ・文化財振興課主任)

◆記念講演◆

「城郭革命としての飯盛城 - 石垣・山城居住・聖地 -」

・中井 均 (滋賀県立大学名誉教授)



【三好長慶生誕 500 周年記念イベント 関連行事】

大東市立歴史民俗資料館 特別展 三好長慶と大東市の中世 —飯盛城はそのとき—

開催期間：令和4年10月15日(土)～12月11日(日)
開館時間：9:30～19:30 ※休館日 第1・3火曜日 入館料：無料
問合せ：大東市立歴史民俗資料館
大東市野崎3丁目6番1号 Tel.072-876-7011

〒575-0052 大阪府四條畷市中野三丁目5-25
JR学研都市線 忍ヶ丘駅から南へ徒歩8分